

かもうおかりやもん

蒲生御仮屋門

平成23年4月19日指定



■ 所在地 始良市蒲生町上久徳2399

■ 所有者 始良市

■ 特 徴

現在の始良市役所蒲生総合支所の位置にあった蒲生郷の地頭仮屋の正門で、通称「御仮屋門」と呼ばれています。

棟札から、文政9(1826)年に建てられたことがわかります。薩摩藩独特の控柱付腕木門という形式で、高さは4.5m、幅は6.1mあり、クス材でつくられています。

親柱の前方の腕木より後方の腕木の方が長いという、現存する控柱付腕木門の中では最も新しい構造です。また、規模の大きな門を建てるための技術の進歩の過程をたどることができることから貴重です。